

**「高校生」に地元の仕事について知ってもらい**

**南相馬市の仕事を活性化させる！！**

**原町高校 1年 島 ひろる**

- コロナウイルス感染症の影響で、中学校時代に職場体験ができていないため、地元の仕事について理解を深められていない子ども達が多くいる
- 商業・産業・農業などのあらゆる分野の仕事において、南相馬市の仕事の現状を知らない人が多いために、後継者が少なくなっている
- 年々少子化も進んでおり、仕事の後継が危うくなっている



子ども達が将来、地元に戻って、働きたいと思える町づくり

## 高校生に職場体験ができる機会をつくる

- 高校生は、進路について考えるようになる時期で、より一層仕事について慎重になる
- 多くの人が中学生のときに職場体験をするが、高校生には職場体験のような機会はない



- 高校生が職場体験をすることができる場をつくることで、「地元、南相馬市には、どのような仕事があるのか？」や、「南相馬市の仕事の現状はどうであるのか？」ということを知ることができる
- 商業・産業・農業を問わず、様々な分野の仕事について、学べる機会をつくることのできる

「高校生」が地元の仕事を知ること、市外に進学しても

「南相馬市に戻って、働きたい」と思えるまちづくりができる